



2021
リスト

紀伊國屋書店
おすすめ!!

学 年 別

小学生に読んでほしい本

フェア

『このつきなあと』

あかね書房

むすことはなれ、ひとりやまのなかでくらすおじいさん。さみしいまいにちをおくるおじいさんのもとにふしぎなおきゅくがつぎつぎとやってきます。いつかおきゅくがくるのをたのしみにするようになって…。だれかをおもいやる、そのあたたかさこころがじんとあたたまります。

【1年生からよめる日本の名作絵どうわ1】

『赤いろうそくと人魚』

岩崎書店

人魚がにんげんのせかいにあこがれをみおとした子どもをろうそく屋のおじいさんとおばあさんはたいせつに育てていくのですが…。小川未明の名作に低学年のあなたにもあてはまっています。そしてあなたが大きくなったらもういちどこのものがたりを手にとってみてください。

【あべ弘士のシトーン動物記1】

『オオカミ王ロボ』

学研プラス

名作「シトーン動物記」の低学年向けがたんじょうしました。生きることのたいせつさ、つらさ、すばらしさを動物たちの生きかたを通してうたえます。絵本作家、あべ弘士さんがえがく絵ついでに言葉もたっぷりあじわってください。

【ゆかいなゆかいなおはなし】

『王さまのアイスクリーム 新装版』

大日本図書

れいとうこのなからた時代、アイスクリームがたべたいときむすかしい王さまはけらいたちにもいれいします。アイスクリームができるまでこんなにたくさん人のどりょくとたくさんのおしんが「あったのかとビックリすることまちがいありません。

【創作童話シリーズ】

『かえるのエルタ』

福音館書店

カンタがひろったカエルおもちゅ。雨にぬれたらほんもののカエル、エルタになってカンタをみどりのしまにつれていってくれました。「ぐりぐら」でおなじみのコンビがおくるファンタジ。こどもたちののびやかなすがたに思わずえが「おがこぼれます。

『ゴインキョとチーズどろぼう』

あすなる書房

チュウチュウ通りをぶたいにくりひろげられるゆかいなネズミたちのおはなし。1つめのおはなしのしゅやくはしんせつでお金もちなネズミ、その名もゴインキョ。さてさてどんなおはなしがとびだすのやら。それはよんでのおたのしみ。

『ぐうたらとけちとポー』

偕成社

なにをするのも、ぐうたら、けちけち、おならポー！おかしな子にんぐみのあきれるような、でもうらやましいたのしいまいにち。だれに「なんといわれても、思われても3人のようにじぶんをなくさないで」いられたらステキですよ。

『世界でいちばんやかましい音』

こくま社

やかましい音がたいすきな王子さまのために世界でいちばんやかましい音をうみだすあるけいかくがもちあがります。はたしてうまくいくのでしょうか？なにかをきっかけに世界がかわってしまってもきっとそこからはじまるものがたりがあるはずですよ。

『先生、しゅくだい わすれました』

童心社

しゅくだいをわすれたゆうすけくんがついた1つのウソ。ウソがすぐにバレてしまったことからクラスのみんなで「しゅくだいをわすれたウソのりゆう」をひょうじょうすることに。ウソをつくことってこんなふうなとらえかたもあつたのか！とあたらしいはげんかあふれています。

『ぼくといっしょに』

ブロンズ新社

いつも見ているたても、いつも通るあの道だってぼうけんのぶたいになるのです。この本をひらいてそうぞうかのはねをおもいきりひろげてみて下さい。そこからあなただけのぼうけんがどこまでもどこまでもひろがっていくはずですよ。



【あかね創作読物シリーズ20】

『ふしぎなあの子』

あかね書房

新しい町に引っ越してきたあいちん。ようちえんに通う彼女の前に「ふしぎなあの子」があらわれます。おはなしがすすむごとに町も少しずつかわっていきますがあの子はいってもふいとあらわれます。あなたがちがったところを思い出しながら変わるもの、変わらないものに思いをよせてみてください。

『あららのはたけ』

偕成社

横浜から山口に引っ越したえりはそこで小さな畑を始めることになりました。そこの日々のできごとを手紙にしたため親友に送り始め、いつか手紙のやりとりをするようになります。自然との出会い、幼なじみにおこるいじめ… 2人の手紙のやりとりが私達へのエールになっていきます。

『トモダチックリの守り人』

希望をかなえる実

金の星社

タケルは人や自然とのつながりをただただ面倒に思っていました。夏休み、母の田舎で出会ったふしぎな少女。その出会いからタケルの何かが変わり始めます。友だちって何だろう？ どんな関係を友だちって呼ぶのだろう？ そんな思いをしたことがあるなら、この物語を読んでみてください。

『ムジナ探偵局』

名探偵登場!

童心社

おかしな名前の探偵局にはやっぱりおかしなナゾのいらいがまいこんできます。だけどいちばんおかしな……探偵局の主、その名もムジナ。彼の助手少年源太とのコンビのもとにやってくるナゾの数々。あなたにはこのナゾ、とけますか!?

『春くんのいる家』

文芸堂

小4の日向は両親の離婚がきっかけで、祖父母の家でいとこの春を加えた家族の一員になります。家族ははじめから形づくられているのではなく、少しずつ家族になっていくのかもしれない。家族のあり方。家族のななり方。家族について考えてみませんか?



【岩波少年文庫099】

『たのしい川べ』

岩波書店

のんびりマイペースなモグラ。しっかり者のネズミ。こまり着でもにくめないカエル。川べのまわりでくらす彼らがおりなす日常はなんてゆかいなのでしょう。視像しながら物語を読む楽しさがたくさん、たくさんつまったものがたり。あなたのお気に入りのキャラクターをみつけて下さい。

【新しい世界の童話シリーズ3】

『小さい魔女』

学研教育出版

魔女の世界では「小さい」と言われている(でも本当は…)小さい魔女。カラスと暮らす彼女は魔女だけのお祭りがあることを知り、自分も参加したいと申し出ますが、それにはある条件があって…。『大どろぼうホッツェンプロッツ』の作者フロイスラーが贈るふしぎでゆかいな物語。



『Bonjour!』

プチ・ニコラ

世界文化社

ニコラがいると、いつでもどこでもてんやわんやのおおさわぎ! まわりのおとはは豆頭をかかえてこまりがお。こんなにのびのびと毎日をたのしむニコラ達がうらやましい!! さあ、あなたもニコラの仲間になって「最高だ!」って叫んじゃおう!!

【福音館創作童話シリーズ】

『さよなら、おばけ団地』

福音館書店

とりこわしの決まったふるいふるい団地には団地の七不思議のようなこわいうわさが語りつがれていました。ところがそのうわさの裏にはもっとふしぎな真実がかくされていたのです。こわいけど、よみおえるとにがたまる物語集です。

『貸出禁止の本をすくえ!』

ほるぷ出版

本大好きな主人公が通う学校の図書館から次々と本が消えていく!? 愛する本達を救うべく、ひっこみじあんな主人公が仲間達と様々な作戦をくりひろげます。作品の中に出てくる本がおもしろく読みたくなる、本好きにおススメの1冊です。

『波うちぎわのシアン』

偕成社

港町・ララにある夜、燃え盛る1そうの船がたどろろつきます。そこから助け出された赤ん坊「シアン」の左手には不思議な力が宿っていました。いつかその力は幸せだけでなく不平等な未来をもひきよせてしまい…。なつかしさをよびさます、じゅれる物語。

【Sunny Side Books】

『夏の魔法』

バンダーウィックの四姉妹 小峰書店

バンダーウィック家の四姉妹は亡き母への思いを胸に父と5人+兄弟1匹と暮らしています。四人それぞれの思いや成長に共感したりはげまされたり…。シリーズ1作目はひと夏の四姉妹の物語。本を愛してきた作者ならではのにおどるシリーズです。

『ぼくにだけ見える』

ジェシカ

徳間書店

ファッションが好きなフランス。「男のせに」とからかわれ、学校のベンチで1人過ごしていたところに彼にしか見えない幽霊、「ジェシカ」が現れます。自分が自分らしくいるために人は時に傷つき、心が折れてしまうことがあります。そこからどうい上がるのか。1つの答えがここにあります。

『ココの詩』

福音館書店

人形のココは部屋で金色の鍵をひろいます。するとココは小さな人間の女の子の姿に…。そこから始まるココの初恋、そして大冒険。物語は矢のよめないまま信じられないような結末へとつきます。この作品でしか味わえない特別な読書体験をどうぞ。

【ポプラせかいの文学6】

『エミリーとはてしない国』

ポプラ社

生まれてきた誰もが経験する「愛する人」を失うということ。その悲しみをのりこえるのか、向きあうのか、目をそらすのか…。人それぞれで、正解もありません。ひとつ言えるのはこの物語のエミリーが持つ視像力は誰にとっても助けになるということ。さあ、あなたは?

『朔と新』

講談社

兄、朔の失明。原因は自分があると密かに思っている弟、新。ぎくしゃくする家族と過ごすある日朔がおどろくべき提案を新に打ちだします。兄弟だから、家族だからといって全てを命かきあえるわけではない… そんなきびしい現実。2人はどう向きあっていくのでしょうか。

『窓』

小学館

幼い頃の両親の離婚をきっかけに母と離れることになった窓香。ある日彼女のもとに母からのノートが届きます。ノートには窓香の知らなかったもうひとつの母の姿がうつられていて…。1冊のノートからひらいていく世界へのたくさんの窓。あなたもこの窓をひらいてみてください。

【児童図書館・文学の部屋】

『人間になりたがった猫』

評論社

好奇心いっぱいな猫のライオネル。人間の世界を見てみたいと飼い主である魔法使いに人間にしてみようことになりました。猫の目から見た人間世界のおかしさと不思議さを皮肉とユーモアを交えて描きます。ミュージカレにもなった名作をぜひ読んでください。

【フレーベル館 文学の森】

『あの子の秘密』

フレーベル館

小学六年生の明来(あくる)と小夜子。2人にはある共通点。それは「人に目を開けない」こと。そんな2人と小夜子の秘密の友達、黒猫が出会うことで2人の世界は思いもよらない方向へと流れていきます。現代を生きる若者へのメッセージあふれる大注目の作家、デビュー作!!

『星モグラサンジの伝説 新装版』

理論社

果たしてこの物語は創作なのか真実なのか!? 作家、岡田淳があるモグラから聞いた一匹のモグラの伝説を書きとめたといわれるこの本。しかし、ウリでもホントでもこんなにステキな本は読まないわけにはいきません。眠れなくなるほど面白い! 夜には読まないで下さい。



低学年向け

書名	著者 / 絵 / 訳者	税込価
このつぎなあとに	山中恒 / 栗田八重子	¥1,100
ゴインキョとチーズどろぼう	エミリー・ロッド / さくまゆみこ【訳】	¥990
赤いろうそくと人魚	小川未明 / 安西水丸	¥1,100
ぐうたらとけちとぷー	加瀬健太郎 / 横山寛多	¥1,320
オオカミ王ロボ	アーネスト・トムソン・シートン【原作】 / あべ弘士【文・絵】	¥1,540
世界でいちばんやかましい音	ベンジャミン・エルキン / 松岡享子【訳】	¥1,210
王さまのアイスクリーム新装版	フランセス・ステリット / 光吉夏弥【訳】	¥1,320
先生、しゅくだいわずれました	山本悦子 / 佐藤真紀子	¥1,210
かえるのエルタ	中川李枝子 / 大村百合子	¥1,320
ぼくといっしょに	シャルロット・デマトーン / 野坂悦子【訳】	¥1,540

中学年向け

書名	著者 / 絵 / 訳者	税込価
ふしぎなあの子	佐藤さとる / 岡本順	¥1,320
たのしい川べ	ケネス・グレーアム / 石井桃子【訳】	¥836
あららのはたけ	村中李衣 / 石川えりこ	¥1,540
小さい魔女	オトフリート・プロイスラー / 大塚勇三	¥990
トモダチックリの守り人 希望をかなえる実	吉富多美	¥1,320
Bonjour! プチ・ニコラ	ゴシニ / サンベ	¥1,100
ムジナ探偵局名探偵登場!	富安陽子 / おかべりか	¥1,430
さよなら、おばけ団地	藤重ヒカル / 浜野史子	¥1,540
春くんのいる家	岩瀬成子 / 坪谷令子	¥1,430
貸出禁止の本をすくえ!	アラン・グラッツ / 内藤文字【訳】	¥1,650

高学年向け

書名	著者 / 絵 / 訳者	税込価
波うちぎわのシアン	斉藤倫 / まめふく	¥1,980
朔と新	いとうみく	¥1,650
夏の魔法ベンダーウィックの四姉妹	ジーン・バースオール / 代田亜香子【訳】	¥1,760
窓	小手鞠るい	¥1,540
ぼくにだけ見えるジェシカ	アンドリュー・ノリス / 橋本恵【訳】	¥1,650
人間になりたいがった猫	ロイド・アレグザンダー / 神宮輝夫【訳】	¥1,320
ココの詩	高樓方子 / 千葉史子	¥2,420
あの子の秘密	村上雅都 / カシワイ	¥1,540
エミリーとはてしない国	ケイト・ソーングス / 田中奈津子【訳】	¥1,760
星モグラサンジの伝説 新装版	岡田淳	¥1,430